

(様式3)

事業所名 グループホーム下瀬

目標達成計画

作成日: 令和 5年 12月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練後の反省会が不十分なため、反省点・改善点が明確になっていない。そのため災害時、避難後のイメージを、職員間で共有できていない部分がある。	災害時や避難時の対応ができるように問題点を改善していく。	避難訓練後の反省会を行い、出てきた課題を訓練時に確認する。	2ヶ月
2	49	外出の制限があったため、外出の機会が減っている。	外出の機会を増やしていく。	事業所の周りを職員と一緒に散歩するなど、短時間、少人数でできる外出の回数を増やしていく。	3ヶ月
3	4	運営推進会議での話し合いが毎回同じような報告会になっている。	意見をもっと頂けるような内容にし、運営につなげていく。	報告内容を具体的にする。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。